

解剖学講座

1) 著書

2) 論文発表

Horibe K, Hara M and Nakamura H (2021) M2-like macrophage infiltration and transforming growth factor- β secretion during socket healing process in mice. Arch Oral Biol 123:105042. doi:10.1016/j.archoralbio.2021.105042. Epub 2021 Jan 8.

Iwamoto R, Takahashi T, Yoshimi K, Imai Y, Koide T, Hara M, Ninomiya T, Nakamura H, Sayama K and Yukita A (2021) Chemokine ligand 28 (CCL28) negatively regulates trabecular bone mass by suppressing osteoblast and osteoclast activities. J Bone Miner Metab 39:558–71

Hara M, Horibe K, Mori H and Nakamura H (2021) The Role of canonical Wnt signaling in dentin bridge formation. J Oral Biosce 63:199-209

原 美音、堀部寛治、松井龍一、小山尚人、尾崎友輝、村上 聡、中村浩彰、田口 明、酒井香生子、吉成伸夫（2021）多発性骨髓腫患者における骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の保存的治療に成功した一例 松本歯学 47:125-35

Nishida D, Arai A, Zhao L, Yang M, Nakamichi Y, Horibe K, Hosoya A, Kobayashi Y, Udagawa N, Mizoguchi T (2021) RANKL/OPG ratio regulates odontoclastogenesis in damaged dental pulp. Sci Rep. 2021 Feb 25;11(1):4575.

Kawakami M, Yasuda H, Nishida D, Katakura A, Mizoguchi T (2021) Development of a method for the identification of receptor activator of nuclear factor- κ B + populations in vivo. J Oral Biosci. 2021 Mar;63(1):45-51.

Zhao L, Ito S, Arai A, Udagawa N, Horibe K, Hara M, Nishida D, Hosoya A, Masuko R, Okabe K, Shin M, Li X, Matsuo K, Abe S, Matsunaga S, Kobayashi Y, Kagami H, Mizoguchi T (2021) Odontoblast death drives cell-rich zone-derived dental tissue regeneration. Bone. 2021 Sep;150:116010

Yokoyama A, Hasegawa T, Hiraga T, Yamada T, Yimin, Hongo H, Yamamoto T, Abe M, Yoshida T, Imanishi Y, Kuroshima S, Sasaki M, de Freitas PHL, Li M, Amizuka

N, Yamazaki Y. Altered immunolocalization of FGF23 in murine femora metastasized with human breast carcinoma MDA-MB-231 cells. J Bone Miner Metab 39(5): 810-823, 2021.

Hiraga T, Ito S, Mizoguchi T. Opposing effects of granulocyte colony-stimulating factor on the initiation and progression of breast cancer bone metastases. Mol Cancer Res 19(12): 2110-2119, 2021.

3) その他の学術著作物

宇田川信之、中村浩彰、堀部寛治 (2021) 歯科医学の分野でトピックとなっている論文のレビュー 日本骨粗鬆症学会雑誌 7: 691-694

溝口利英、西田大輔 (2021) 「顎骨疾患プロジェクトからの情報発信」 歯髄環境による破歯細胞の分化調節メカニズム 歯科学報 120: 381-390

4) 学会発表

第 91 回松本歯科大学学会総会 2021 年 7 月 塩尻

Macrophages promote bone regeneration through the activation of LepR(+) cells (マクロファージは LepR(+)細胞を活性化し、骨再生を促進する): 何 治鋒、平賀 徹、石 莉楠、李 若萱、中道裕子、山下照仁、小出正則、宇田川信之、小林泰浩

第 39 回日本骨代謝学会学術集会 2021 年 10 月 神戸 (Web 開催)

両生類の長管骨に出現する破骨細胞様細胞の性状: 雪田 聡、中村浩彰
RANKL/OPG 比は損傷した歯髄における破歯細胞形成を調節する: 西田大輔、荒井 敦、堀部寛治、中道裕子、細矢明宏、中村浩彰、小林泰浩、宇田川信之、溝口利英

マクロファージは LepR 陽性細胞を活性化し骨再生を促進する: 何 治鋒、溝口利英、平賀 徹、村上康平、中道裕子、山下照仁、小出雅則、宇田川信之、小林泰浩

第 63 回歯科基礎医学会学術大会 2021 年 10 月 横須賀 (Web 開催)

RANKL/OPG 比は損傷した歯髄における破歯細胞形成を調節する: 西田大輔、荒井 敦、堀部寛治、中道裕子、細矢明宏、中村浩彰、小林泰浩、宇田川信之、溝口利英 (プログラム・抄録集: p130, 1-P1-PM23)

マウスの抜歯後治癒におけるマクロファージ枯渇の影響: 堀部寛治、西田大輔、中村浩彰 (プログラム・抄録集: p304, 3-P1-P99)

メタルバイオサイエンス研究会 2021 2021 年 10 月 横浜

LPS 投与による機械的刺激反応閾値低下における金属結合タンパク質メタロチオネインの関与：十川紀夫、奥村雅代、宮崎育子、富田美穂子、金銅英二、十川千春、浅沼幹人

5) 特別講演

平賀 徹：がん骨転移における転移ニッチ 第 41 回日本骨形態計測学会 シンポジウム 2021 年 7 月 2 日

6) 講演会

7) 日本学術振興会科学研究費による研究

中村浩彰 (代表)、堀部寛治、原弥革力、雪田 聡

マクロファージ由来骨再生因子の同定と歯槽骨再生医療への応用 (基盤研究 C)

雪田 聡 (代表)、中村浩彰 (分担)：遺伝子改変両生類を用いた新たな骨リモデリング機序の解析方法の確立 (基盤研究 C)

堀部寛治 (代表)、中村浩彰 (分担)、平賀 徹 (分担)、田所 治 (分担)、奥村雅代 (分担)

副甲状腺ホルモン関連タンパクの歯槽骨再生における役割の解明と再生歯科治療への応用 (基盤研究 C)

西田大輔 (代表)

歯髄組織を用いた破骨細胞前駆細胞のキャラクター解析 (研究活動スタート支援)

西田大輔 (代表)

血管接着性の破骨細胞による血管を介した骨リモデリング調節メカニズムの解明 (若手研究)

溝口利英 (代表)、西田大輔 (分担)

新規歯髄幹細胞の同定と分化調節機構の全容解明 (基盤研究 B)

中道裕子 (代表)、宇田川信之、堀部寛治 (分担)、岩本莉奈

遺伝子発現オン・オフゲノム編集統合的スクリーニングを用いた骨再生制御因子の同定 (基盤研究 B)

中道裕子 (代表)、宇田川信之、堀部寛治 (分担)

高感度レポーターシステムとプロテオゲノミクスによる代謝性骨疾患治療的分子の同定 (国際共同研究加速基金)

中道裕子（代表）、宇田川信之、堀部寛治（分担）

Wnt シグナル活性を指標としたプロテオゲノミクス探索解析による骨形成促進薬の開発（挑戦的研究・萌芽）

疼痛による自律神経系の変動を調節する情動の役割（基盤研究C）

富田美穂子（代表）、小日向清美（分担）、奥村雅代（分担）、寺田知新（分担）

平賀 徹（代表）、小出雅則、山下照仁

骨特異的 Wnt シグナル阻害分子スクレロスチンの臓器選択的がん転移に対する制御機構（基盤研究C）

岩崎泰彦（代表）、平賀 徹（分担）、遊佐真一

マクロファージを担体とした腫瘍標的薬剤輸送（挑戦的研究（萌芽））

8) その他の研究助成金による研究